

一 ファッションの特質

結論 ファッションとは、**〈鏡〉**の現象である。(1)



装いとは、人々が互いに自己を映し合うという、**〈鏡〉**の現象の最も重要な媒体となるものである。(4)

★**〈鏡〉**とは？

注目！ (2) 「言い換えると」(p270・6)

比喩 (≡**〈鏡〉**)

〈私〉

ちょうつがい

私の身体の可視的な表面

役割・・・媒介・媒体

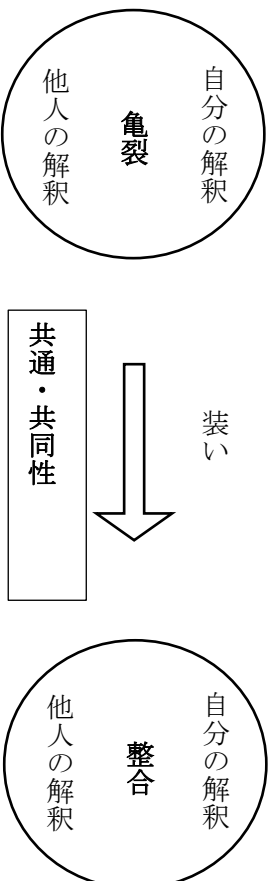
注目！ (3) 「つまり」(p271・8)

私たちは絶えず視線を交換しながら、**〈私〉**というイメージを互いに調整し合うのである。

〈私〉は、自分の解釈のみでは捉えられない

★装い(≡ファッション)の役割

「人々はそれぞれがそれぞれのセルフ・イメージを補強し、相互に調整するために、共通の可視性のスタイルへと自分の身体的存在を加工・変形することによって、同じ意味の衣服を身にまとふ。」(p271・10～13) 具体例・・・制服・スーツ



？「ロビンソンにとってはモードは存在しない」(p272・1)

← 他人がいない状況で生きる人間

「モード」・・・様式 ある時代、社会、集団において共通して見られる型 流行

□の要約

Blank box for summary.



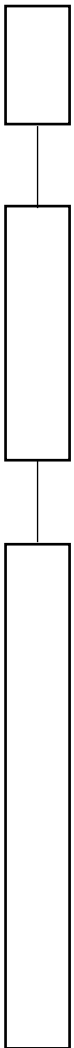
□ ファッションの特質

結論

□□

★へ鏡とは？

注目！ (2) 「 」



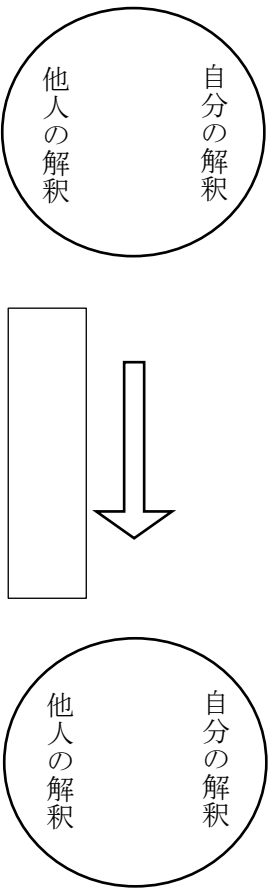
役割・・・

注目！ (3) 「 」

私たちは絶えず視線を交換しながら、

★装い (ファッション) の役割

「人々はそれぞれがそれぞれのセルフ・イメージを補強し、相互に調整するために、共通の可視性のスタイルへと自分の身体的存在を加工・変形することによって、同じ意味の衣服を身にまとう。」 (p271・10～13) 具体例・・・



？「ロビンソンにとってはモードは存在しない」 (p272・1)

↑

「モード」・・・

□の要約

二 《垂直》の装いと《水平》の装い

(5) (6) (7)

人を秩序の外部へと連れ出すメディア

- ・ 存在を**変形・修正** (5)
- ・ 自分から**抜け出したい**・  
違った自分になりたい (5)
- ・ **社会的アイデンティティの変換** (6)
- ・ **自分の存在の転覆** (クーデター) (7)



宇宙的 || コスミック (↑コスメティック)  
存在の**コスミックな変換**

人類の歴史

《垂直》の装い

現在

《水平》の装い

- ・ 与えられた存在の**枠組み**の中での自己イメージの**演出や操作**
- ・ **人と人**の間の**イメージ変換**

(8) かつての装い

|| 宗教・科学

(|| 見えないものをつかむ技法)

「別の世界」へ**移行するための装置**

(9) 「しか」 (p274・14)

顔、身体が、世界の「内部」に引きずり込まれ、顔はこの世界の「外部」に向けられることはなくなっていく。

現状

- ・ 他者への**誘惑**
- ・ 対人関係の**微調整**
- ・ 一定のルールの中での**かすかな逸脱**

? 「それに比べれば、「誰」ということを消去する**覆面**のほうが、はるかにインパクトがあると

言っているくらいである。」 (p275・7)

「覆面」 || 垂直の装い



「それ」 || 水平の装い

本質的な変換

かすかな逸脱

の要約

Blank box for summary.

二 《垂直》の装いと《水平》の装い

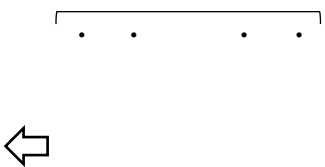
(5) (6) (7)

人を秩序の

メディア

人を秩序の

メディア



《垂直》の装い

(8) かつての装い

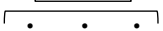
＝

《水平》の装い

(9) 「しか」 (p274・14)

顔、身体が、世界の「内部」に引きずり込まれ、顔はこの世界の「外部」に向けられることはなくなっゆく。

現状



? 「それに比べれば、「誰」ということを消去する覆面のほうが、はるかにインパクトがあると  
言っている人がいる。」「(p275・7)

「覆面」＝

「それ」＝

の要約

三 現代（モードの世紀）のファッションの問題点  
(10) ～ (12)

垂直性のベクトルを失ったファッション (10)

- 1、優劣、差異のみを求める (11)
- 2、× 意味の新しさ      ○ 形式の新しさ (12)
- 3、「新しさ」は規定された空間を循環するしかない (12)  
(↑極端に身体の輪郭がゆがめられることはない)

※「その理由は」「言い換えると」「例えば」「要するに」

(13) (14)

モード（プリント1参照）のパラドックス

引用より・・・モードはあらゆる秩序を覆す (13)

無根拠、歯止めのなさ、持続性のなさ、変わりやすさ・・・(14)

「モードは、自らつくり上げた意味を裏切ることを唯一の目的とする」



パラドックス・逆説

三の要約

本文全体の要約

三 現代 ( ) のファッションの問題点

(10) ~ (12)

1、

2、× の新しさ ○ の新しさ

3、「新しさ」は

(←

※「その理由は」「言い換えると」「例えば」「要するに」

)

(13) (14)

モード(プリント1参照)のパラドックス

引用より・・・



無根拠、歯止めのなさ、持続性のなさ、変わりやすさ・・・(14)

「モードは、自らつくり上げた意味を裏切ること唯一の目的とする」



三 の要約

本文全体の要約